

**第5次下松市行財政改革推進計画
取組実績
(令和元年度～令和3年度)**

**令和4年10月
下松市企画政策課**

1 はじめに

本市では、まちづくりの指針となる最上位計画である「下松市総合計画」において、様々なまちづくりの活動を通じて目指すべき将来都市像（目指す都市の姿）を『都市と自然のバランスのとれた住みよさ日本一の星ふるまち』と掲げています。この将来都市像を実現するためには、着実に健全な行財政運営が必要不可欠であることから、平成 31 年 3 月に「第 5 次下松市行財政改革推進計画（令和元年度～令和 3 年度）」（以下「行財政改革推進計画」という。）を策定しました。

本市における行財政改革は、これまで第 1 次から第 4 次にわたり、様々な取組を実施してきましたが、行財政改革推進計画では、限りある財源を最大限に有効活用し、多様化する行政ニーズに対応するとともに、市民により良い行政サービスを提供し、効果的な行政運営を行っていくことを目指して、歳出と歳入の両面から行財政改革の取組を推進することとしています。この行財政改革の取組を着実に推進するために、行財政改革推進計画に掲げる実施項目については、毎年度、実績や進捗状況等を検証し、進行管理を行っています。

このたび、行財政改革推進計画における計画最終年度となる令和 3 年度の進捗状況と 3 年間の取組実績を取りまとめましたので、次のとおり報告します。

2 行財政改革推進計画の体系と取組実績の概要

(1) 行財政改革推進計画の体系

行財政改革推進計画では、4 つの取組項目を基本的な体系とし、この取組項目の下に具体化した 18 の実施項目を位置付けて、行財政改革を推進することとしています。

(2) 取組実績の概要

行財政改革推進計画の進行管理においては、18 の実施項目について、5 段階で評価しました。また、実施状況、取組成果、今後の取組の方向性を記載するとともに具体的に数値化が可能なものについては、効果額を記載しています。

計画期間の取組実績としては、18 の実施項目における各担当課の具体的な取組のうち、完了及び実施中の項目が 24 項目（85.7%）となりました。また、A：概ね計画通りの進捗であった項目が 16（57.1%）、B：計画と比較し少し遅れた項目が 2（7.1%）、C：計画より大きく遅れた項目が 5（17.9%）、D：進捗がなかった項目が 5（17.9%）となっており、一定の取組の成果により、業務の効率化や財政の健全化に寄与しているものと考えられます。また、計画期間における取組に係る効果額（その他を含む）は、総額 327,690 千円となりました。

なお、今後は、市民ニーズの多様化・複雑化や社会経済情勢の変化を踏まえ、令和 4 年 3 月に策定した「第 6 次下松市行財政改革推進計画」に基づき、将来にわたり持続可能な行財政運営の実現に向けて、行財政改革の取組を推進します。

【表 1】

第5次下松市行財政改革推進計画 施策体系図

理念 意識の改革・制度の改革・財政の改革		
基本方針 自主・自立の行政運営の基盤づくり		
取組項目（4）	実施項目（18）	担当課
①事業の見直しと業務改革の推進	①時間外勤務縮減の推進 ②行政評価による事業の可視化 ③庁内ICT化の推進 ④統合型GISの整備 ⑤省エネルギー対策の推進 ⑥窓口業務の見直し	総務課 企画政策課 情報統計課 情報統計課 土木課 関係課
②簡素で効率的な組織体制の構築と人材の育成	⑦簡素で効率的な組織体制の再編 ⑧情報推進化に向けた人材育成 ⑨収納対策の機能拡充	総務課 総務課 税務課
③民間委託と市民協働の推進	⑩地域担当職員制度の導入 ⑪放課後児童クラブ（児童の家）の運営体制の見直し ⑫観光振興推進体制の構築 ⑬公民館の地元管理の推進 ⑭指定管理者制度の効果的な運用	地域政策課 子育て支援課 地域交流課 生涯学習振興課 関係課
④財政基盤の安定・強化	⑮給与制度の見直し ⑯資金運用手法の見直し ⑰市有財産の整理及び遊休財産等の有効活用 ⑱関係団体への補助金・交付金等の見直し	総務課 財政課・上下水道局 関係課 関係課

実施

改善

- 下松市行財政改革推進本部
 - 下松市行財政改革推進計画進行管理者
 - 行財政改革推進室



【表2】

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況一覧表 (令和元年度～令和3年度)

(単位：千円)

取組項目	No.	実施項目	評価	実施状況	効果額 (R3)	効果額 (累計)	担当課
①事業の見直しと業務改革の推進	1	時間外勤務縮減の推進	C	実施中	-	23,676	総務課
	2	行政評価による事業の可視化	C	実施中	-	-	企画政策課
	3	庁内ICT化の推進	C	実施中	-	-	情報統計課
	4	統合型GISの整備	C	実施中	-	-	情報統計課
	5	省エネルギー対策の推進	A	実施中	-	-	土木課
	6	窓口業務の見直し	D	検討中	-	-	保険年金課
			D	検討中	-	-	情報統計課
②簡素で効率的な組織体制の構築と人材の育成	7	簡素で効率的な組織体制の再編	A	実施中	-	-	総務課
	8	情報推進化に向けた人材育成	B	実施中	-	-	総務課
	9	収納対策の機能拡充	D	中止	-	-	税務課
③民間委託と市民協働の推進	10	地域担当職員制度の導入	B	完了	-	-	地域政策課
	11	放課後児童クラブ（児童の家）の運営体制の見直し	A	完了	-	-	子育て支援課
	12	観光振興推進体制の構築	A	完了	-	-	地域交流課
	13	公民館の地元管理の推進	D	実施中	-	-	生涯学習振興課
	14	指定管理者制度の効果的な運用	A	実施中	-	-	生涯学習振興課
			A	実施中	12,222	38,792	産業振興課・農林水産課
		A	実施中	-	-	地域交流課	
④財政基盤の安定・強化	15	給与制度の見直し	C	実施中	-	-	総務課
	16	資金運用手法の見直し	A	実施中	-	7,296	財政課
			A	実施中	-	-	上下水道局
	17	市有財産の整理及び遊休財産等の有効活用	A	実施中	78,777	238,385	財政課
			D	検討中	-	-	子育て支援課
	18	関係団体への補助金・交付金等の見直し	A	実施中	-	-	財政課
			A	実施中	24	24	生涯学習振興課
			A	実施中	548	548	産業振興課・農林水産課
			A	実施中	4,115	9,090	子育て支援課
			A	実施中	3	85	環境推進課
A	実施中	-	-	地域政策課・地域交流課			
合 計					95,689	317,896	

◆その他

(単位：千円)

取組項目	No.	実施項目	評価	実施状況	効果額 (R3)	効果額 (累計)	担当課
独自の行財政改革の取組等	19	省エネルギー対策の推進（防犯灯のLED化）	-	完了	-	-	生活安全課
	20	休日診療所の取扱医薬品の見直し	-	実施中	-	963	健康増進課
	21	市民ニーズにあわせたスポーツイベントの適正化	-	完了	-	111	地域交流課
	22	行政手続における書面規制・押印・対面規制の見直し	-	実施中	-	-	企画政策課
	23	民間助成金活用による事業の充実	-	完了	1,500	8,720	図書館

【表3】

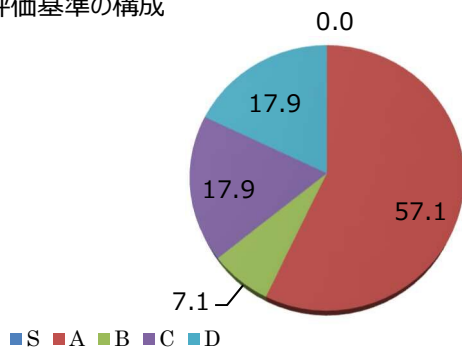
■取組項目別の実施状況

取組項目	完了	実施中	検討中	中止	計
①事業の見直しと業務改革の推進	0 (0.0%)	5 (71.4%)	2 (28.6%)	0 (0.0%)	7
②簡素で効率的な組織体制の構築と人材の育成	0 (0.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	3
③民間委託と市民協働の推進	3 (42.9%)	4 (57.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7
④財政基盤の安定・強化	0 (0.0%)	10 (90.9%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	11
計	3 (10.7%)	21 (75.0%)	3 (10.7%)	1 (3.6%)	28

■取組項目別の評価結果

取組項目	S	A	B	C	D	計
①事業の見直しと業務改革の推進	0 (0.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	4 (57.1%)	2 (28.6%)	7
②簡素で効率的な組織体制の構築と人材の育成	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	3
③民間委託と市民協働の推進	0 (0.0%)	5 (71.4%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	7
④財政基盤の安定・強化	0 (0.0%)	9 (81.8%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	11
計	0 (0.0%)	16 (57.1%)	2 (7.1%)	5 (17.9%)	5 (17.9%)	28

評価基準の構成



■評価基準

凡例	基準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

取組項目 ① 事業の見直しと業務改革の推進

No.	1	担当課	総務課
実施項目	時間外勤務縮減の推進		
取組内容	業務に要する時間の削減や業務工程の改善及び職員の意識改善により、時間外勤務の縮減を図る。		
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年次計画	実施	➡	➡
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中
	効果額	-	23,676千円
総括評価	C	実施状況	実施中
		効果額 (累計)	23,676千円
R3 実績	取組 成果	前年度に比べ約10,000時間の増となっているが、そのうち新型コロナワクチン集団接種に係るものが72%を占めている。その他にも、各部署においてコロナ関連業務が多く、以前と比べ単純に比較はできないが、特定の部署及び職員に業務が偏らないように取り組む必要がある。	
今後の取組の方向性	引き続き、「時間外勤務縮減の取組方針」に基づいた取組を行う。		

No.	2	担当課	企画政策課
実施項目	行政評価による事業の可視化		
取組内容	総合計画を基本とした施策評価、事務事業評価に取り組み、より効率的な市政の運営を図る。		
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年次計画	検討	➡	➡
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中
	効果額	-	-
総括評価	C	実施状況	実施中
		効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	総合計画を基本とした施策評価、事務事業評価に取り組み足掛かりとして、当初予算要求において各課が作成する事業査定書（事業単位で概要、財源内訳等をまとめたもの）を通じて、事業の仕分けを引き続き実施した。	
今後の取組の方向性	事業の仕分けは進んでいるものの、施策評価や事務事業評価の導入にまで至っていないことから、第6次下松市行財政改革推進計画においても、施策の重点化と資源の集中配分、総合計画を基本としたPDCAサイクルを機能させるため、引き続き、事業査定書の活用等も図りつつ、将来的な実施計画や予算編成へ反映させる仕組みを研究していくこととする。		

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.		3	担当課		情報統計課	
実施項目		庁内ICT化の推進				
取組内容		タブレット端末の利用やグループウェアの導入などを推進し、事務事業の効率化を図る。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		実施	→	→		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中		
	効果額	-	-	-		
総括評価		C	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	事務事業の効率化への取組として、AI-OCRを本格導入し、手書き文字のデータ化の取組を開始した。また、RPA、AI議事録作成システム及びビジネスチャット（LoGoチャット）のトライアルを実施した。				
今後の取組の方向性		下松市DX推進計画及び第6次下松市行財政改革推進計画に沿い、事務の効率化を進めていく。				

No.		4	担当課		情報統計課	
実施項目		統合型GISの整備				
取組内容		統合型GISを整備し、地図情報及び台帳情報を共有することで事務の効率化を図る。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		実施	→	→		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中		
	効果額	-	-	-		
総括評価		C	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	地図情報と台帳情報の統合及びGISの有効活用のため、庁内アンケートを実施するとともに、職員向けシステム操作等説明会を実施した。				
今後の取組の方向性		下松市DX推進計画に沿い統合を進める。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	5		担当課		土木課	
実施項目	省エネルギー対策の推進					
取組内容	更新時期が到来した街路灯のLED化を順次実施し、電気使用量の削減や環境配慮の推進を図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	実施	→	→			
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中		実施中	
	効果額	-	-		-	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-	
R3 実績	取組 成果	更新時期が到来した街路灯について、順次LED化を実施することで、電気使用量の削減や環境配慮の推進を図った。令和3年度は127基（スポンサー含む）をLED化した。令和3年度末で、街路灯総数1,028基のうち、295基（約29%）がLED化済となった。				
今後の取組の方向性	LED化する灯具は、省エネ効果の高い製品を採用するとともに、街路灯の撤去を含めた再配置を検討し、電気使用量の削減と環境配慮の推進を加速させる。					

No.	6		担当課		保険年金課	
実施項目	窓口業務の見直し					
取組内容	定型的な業務の民間委託や各種申請手続きの可能な限りのワンストップ化を検討し、窓口業務の見直しを図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	検討	→	→			
進捗 状況	実施状況	検討中	検討中		検討中	
	効果額	-	-		-	
総括評価	D	実施状況	検討中	効果額 (累計)	-	
R3 実績	取組 成果	死亡届出後の国民健康保険、後期高齢者医療及び国民年金の各種手続について、極力来庁者を移動させないよう努めた。				
今後の取組の方向性	死亡届出後の各種手続を総合的に行うワンストップコーナーの整備について、関係各課で協議する必要がある。					

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	6		担当課		情報統計課	
実施項目	窓口業務の見直し					
取組内容	定型的な業務の民間委託や各種申請手続きの可能な限りのワンストップ化を検討し、窓口業務の見直しを図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	検討	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	検討中	検討中		検討中	
	効果額	-	-		-	
総括評価		D	実施状況	検討中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	窓口ICT化の推進として、来庁者の混雑緩和や円滑な案内、待ち時間の快適化を図るため、広告付き窓口番号案内システム導入（令和4年2月）に際し、業務所管課の支援を行った。 また、行政手続きオンライン化の検討のため、申請ツール（LoGoフォーム）のトライアルを実施した。				
今後の取組の方向性		下松市DX推進計画及び第6次下松市行財政改革推進計画に沿い、引き続き検討を進める。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

取組項目 ② 簡素で効率的な組織体制の構築と人材の育成

No.	7		担当課		総務課	
実施項目	簡素で効率的な組織体制の再編					
取組内容	様々な行政課題や市民のニーズに対応できる組織体制について、再編を図る。また、時期を熟慮し大規模な機構改革を検討する。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	検討	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	検討中	実施中		実施中	
	効果額	-	-		-	
総括評価	A	実施状況	実施中		効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	4月に建設部内を再編し、9月には行政のデジタル化を推進するためデジタル推進室を新設した。				
今後の取組の方向性	引き続き、多様化する行政課題や市民ニーズに対応するための組織体制について検討する。					

No.	8		担当課		総務課	
実施項目	情報推進化に向けた人材育成					
取組内容	高度化する情報処理に対応するため、電算知識の習得に繋がる職員研修を計画し、庁内ICT化に対応した職員の育成を図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	検討	➡	実施			
進捗 状況	実施状況	検討中	検討中		実施中	
	効果額	-	-		-	
総括評価	B	実施状況	実施中		効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	庁内ICT化に対応する効果的な研修及び育成方法について、情報統計課と協議を進めたが、令和3年度中の研修実施には至らなかった。				
今後の取組の方向性	庁内ICT化（DX推進）のために欠かせない意識醸成、DXマインドチェンジの技術を養うことを目的とし、令和4年度に課長級職員を対象にDXマインド研修を実施する。引き続き、対象職員を順次広げ、庁内ICT化に対応した人材育成を行う。					

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	9		担当課		税務課	
実施項目	収納対策の機能拡充					
取組内容	滞納者に関する債権管理情報の集約化を検討し、収納対策の機能強化を図る。					
年 度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
年次計画	準備		実施		➡	
進捗 状況	実施状況	検討中		検討中		中止
	効果額	-		-		-
総括評価		D		実施状況	中止	効果額 (累計) -
R3 実績	取組 成果	滞納者に関する債権管理情報を集約することは、個人情報保護や、守秘義務に係る問題等を解決しなければならず、現状での集約は困難と判断し、各債権ごとに適正に管理され、高い収納率を維持していることから、債権の一元化を見据えた債権管理情報の集約の検討は中止することとした。				
今後の取組の方向性		今後は、更なる収納率の維持・向上のため、債権を管理している各課において、引き続き適正な管理を行い、より一層の有効な債権管理の推進に向けて、庁内での取組の共有や債権管理に係る情報収集を継続する。また、納付方法の多様化を推進し、納税者が納付しやすい環境を整えることにより収納率の向上を図る。				

取組項目 ③ 民間委託と市民協働の推進

No.	10		担当課		地域政策課	
実施項目	地域担当職員制度の導入					
取組内容	市内各地域の実情を把握しながら、地域の課題や問題を把握し、地域と行政運営を効果的に連動させるために、制度導入を段階的に進める。					
年 度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
年次計画	実施		➡		➡	
進捗 状況	実施状況	検討中		実施中		完了
	効果額	-		-		-
総括評価		B		実施状況	完了	効果額 (累計) -
R3 実績	取組 成果	令和3年5月に制度を導入し、笠戸島の2地区（本浦・深浦）に各3名の地域担当職員を配置した。新型コロナウイルス感染症の影響により、地域での活動が思うようにできなかったものの、各地区において地域住民との会合を数回程度実施し、地域が抱える課題や問題の解決に向け取り組んだ。				
今後の取組の方向性		制度導入後は、地域において実際に活動する中での課題を踏まえ、地域住民や担当職員からの意見を十分に聴き取りながら、より効率的で効果的な制度となるよう適宜要綱や運用の見直しを図っていく。				

■ 評価基準

凡例	基準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.		11	担当課		子育て支援課	
実施項目		放課後児童クラブ（児童の家）の運営体制の見直し				
取組内容		有効かつ効率的な運営体制の構築を目指し、運営業務の民間委託を順次進める。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		準備	実施	➡		
進捗 状況	実施状況	完了	完了	完了		
	効果額	-	-	-		
総括評価		A	実施状況	完了	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	放課後児童クラブの更なる質の向上と運営の安定化を図るため、全17クラブにおいて民間委託を継続実施した。				
今後の取組の方向性		事業者が有する専門的かつ高度な知識や経験を活用した研修体制の確立により、職員の更なる質の向上を図ることなどが期待できるため、継続して実施する。				

No.		12	担当課		地域交流課	
実施項目		観光振興推進体制の構築				
取組内容		民間主導の観光施策に転換し、観光振興推進の核となる組織体制を構築するため、団体事務局を民間へ移行する。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		準備	実施	➡		
進捗 状況	実施状況	実施中	完了	完了		
	効果額	-	-	-		
総括評価		A	実施状況	完了	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	令和2年度に下松市観光協会の事務局を市役所から下松商工会議所に移転した。移転後は、市から観光協会に補助金を交付し、当該補助金を基に、引き続き観光協会主導による全市的な観光振興を推進している。				
今後の取組の方向性		引き続き、行政と民間が一体となった、より効率的、効果的な観光施策を実現するため、継続的な市と観光協会との連携強化を図る。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.		13	担当課		生涯学習振興課	
実施項目		公民館の地元管理の推進				
取組内容		指定管理者制度の導入可能な公民館について、地元住民との協議を進める。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		実施	➡	➡		
進捗 状況	実施状況	検討中	実施中	実施中		
	効果額	-	-	-		
総括評価		D	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	平成27年度から指定管理者制度を導入した深浦公民館以外の公民館についても、導入可能か検討しているが、地域団体による施設の管理運営を前提としているため、実現可能な公民館が見込めていない。				
今後の取組の方向性		指定管理者制度の導入にあたっては、地域団体による施設の管理運営が望ましいが、受け皿となる団体が見込めていないことから、地域団体以外への指定管理も含め検討していく必要がある。				

No.		14	担当課		生涯学習振興課	
実施項目		指定管理者制度の効果的な運用				
取組内容		公の施設の適切かつ安定的な運営について、適時指定管理者が抱える課題や問題点を把握し、適切な管理運営を行う。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		実施	➡	➡		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中		
	効果額	-	-	-		
総括評価		A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	文化会館については、指定管理者の専門性や管理運営のノウハウを活かし、市民サービスの向上を図った。 また、深浦公民館については、地元団体が指定管理者になることで、地域の特色やニーズに沿った管理運営を実現した。				
今後の取組の方向性		随時、指定管理者と課題や問題を共有しながら、市民サービスの向上や経費削減、地域ニーズへの対応につながるよう、施設の管理運営を引き続き行っていく。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	14		担当課	産業振興課・農林水産課	
実施項目	指定管理者制度の効果的な運用				
取組内容	公の施設の適切かつ安定的な運営について、適時指定管理者が抱える課題や問題点を把握し、適切な管理運営を行う。				
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画	実施	➡	➡		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中	
	効果額	3,585千円	22,985千円	12,222千円	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	38,792千円
R3 実績	取組 成果	指定管理者との連絡・調整を密に行い、管理運営上の課題を整理改善するとともに、指定管理者の専門性や経験を活かした適正かつ効果的な施設管理に努めた。			
今後の取組の方向性	引き続き、連携体制を維持し、適切で安定的な施設管理に努める。 なお、「駅南市民交流センター」については、今後の施設運営の在り方等を検討する必要がある。				

No.	14		担当課	地域交流課	
実施項目	指定管理者制度の効果的な運用				
取組内容	公の施設の適切かつ安定的な運営について、適時指定管理者が抱える課題や問題点を把握し、適切な管理運営を行う。				
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画	実施	➡	➡		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中	
	効果額	-	-	-	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	体育施設については、四半期毎に連絡調整会議を開催し、市と指定管理者との情報共有や問題解決に連携して取り組んだ。 また、観光施設についても、定例会を毎月開催するなど、緊密な連携体制を構築し、指定管理者の抱える問題等の把握、解決に努めた。			
今後の取組の方向性	引き続き、連携体制を維持するとともに、より効率的、効果的な運営の実現に取り組む。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

取組項目 ④ 財政基盤の安定・強化

No.	15		担当課		総務課	
実施項目	給与制度の見直し					
取組内容	社会経済情勢、国の給与制度、近隣自治体の情勢等を勘案し、給与水準の適正化を図るため、職員の給与制度の見直しを図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	実施	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中		実施中	
	効果額	-	-		-	
総括評価	C	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-	
R3 実績	取組 成果	策定した制度見直し案に基づき、職員団体と協議を行った。				
今後の取組の方向性	引き続き、職員団体と協議を図り、見直しを進める。					

No.	16		担当課		財政課	
実施項目	資金運用手法の見直し					
取組内容	資金運用に関する手法の研究及び体制の充実等を図り、財産の適正管理及び効率的な活用を図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	実施	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中		実施中	
	効果額	7,296千円	-		-	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	7,296千円	
R3 実績	取組 成果	債券運用指針に基づき、財産の適切管理及び効率的な活用を図った。				
今後の取組の方向性	基金の運用状況や利率の動向を注視しながら、債券運用指針に基づき、効果的な資金運用（地方債の購入・売却）に努める。					

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	16		担当課		上下水道局	
実施項目	資金運用手法の見直し					
取組内容	資金運用に関する手法の研究及び体制の充実等を図り、財産の適正管理及び効率的な活用を図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	実施	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中		実施中	
	効果額	-	-		-	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-	
R3 実績	取組 成果	定期預金の運用をメインに、状況に応じた資金運用に努めた。				
今後の取組の方向性	資金残高、資金収支状況等を踏まえ、今後も効率的な資金運用に努めるとともに、新たな資金運用についても模索していく。					

No.	17		担当課		財政課	
実施項目	市有財産の整理及び遊休財産等の有効活用					
取組内容	市有財産の効率的な管理及び運用並びに売却等による経費削減及び収入確保を図るため、遊休財産等の売却・利活用を積極的に推進する。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	実施	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中		実施中	
	効果額	-	159,608千円		78,777千円	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	238,385千円	
R3 実績	取組 成果	笠戸島ハイツ跡地活用事業については、解体の設計を行うとともに備品の処分のため、令和3年12月に市民及び市内事業者を対象とした不用備品の即売会を実施した（171,300円の収入）。また、旧生野屋市営住宅の売却準備を進めることとし、市有地売却の実績としては、中部区画整理地区内の土地5区画（1,136.7㎡）を売却した。				
今後の取組の方向性	笠戸島ハイツ跡地活用については、他の建設事業等の状況を勘案して解体時期を検討する。また、管理コストの削減や自主財源の確保のために、未利用財産の売却等を今後も進めていく。					

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.		17	担当課		子育て支援課	
実施項目		市有財産の整理及び遊休財産等の有効活用				
取組内容		市有財産の効率的な管理及び運用並びに売却等による経費削減及び収入確保を図るため、遊休財産等の売却・利活用を積極的に推進する。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		実施	➡	➡		
進捗 状況	実施状況	検討中	検討中	検討中		
	効果額	-	-	-		
総括評価		D	実施状況	検討中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	花岡公民館講堂改築工事が完了するまでの期間は、公民館の備品保管場所等として旧花岡保育園を使用することとしており、米川児童館については、地元団体の活動に必要な物品保管場所として貸出しをしている。				
今後の取組の方向性		旧児童福祉センター、旧花岡保育園、米川児童館の解体等のスケジュール及び具体的な利用方法については、住民ニーズ等を踏まえ、全庁的に検討する必要がある。				

No.		18	担当課		財政課	
実施項目		関係団体への補助金・交付金等の見直し				
取組内容		各団体等の事業内容、決算状況等を精査したうえで、必要性や金額について見直しを図る。				
年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画		実施	➡	➡		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中		
	効果額	-	-	-		
総括評価		A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	可能な限り一般財源ベースで対前年度5%カットで予算要求するよう各課に通知を行った。補助金・交付金等の方針に基づき、各所管課において関係団体との聴取の上、補助金等の交付を行った。				
今後の取組の方向性		各所管課に対し、事業目的や事業の内容の精査、補助金等の必要性や効果の検証を行うとともに関係団体との協議を行うなど、見直しに積極的に取り組むことを求める。また、補助金交付ガイドラインに基づき、各所管課において関係団体との聴取の上、補助金の交付を行う。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	18		担当課		生涯学習振興課	
実施項目	関係団体への補助金・交付金等の見直し					
取組内容	各団体等の事業内容、決算状況等を精査したうえで、必要性や金額について見直しを図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	実施	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	検討中	検討中		実施中	
	効果額	-	-		24千円	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	24千円	
R3 実績	取組 成果	社会教育関係団体への補助金の適正化を図るため、各団体の事業内容、決算状況等を精査した上で、一律で約5%の削減を実施した。				
今後の取組の方向性	引き続き、補助金の在り方も含め、見直しを継続的に行っていく。					

No.	18		担当課		産業振興課・農林水産課	
実施項目	関係団体への補助金・交付金等の見直し					
取組内容	各団体等の事業内容、決算状況等を精査したうえで、必要性や金額について見直しを図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画	実施	➡	➡			
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中		実施中	
	効果額	-	-		548千円	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	548千円	
R3 実績	取組 成果	補助金交付団体への補助金等の適正化を図るため、各団体の事業内容や決算状況等を精査した上で、予算要求を行った。				
今後の取組の方向性	引き続き、事業内容、決算状況等を精査するとともに、各団体との連携を密にし、補助金等の必要性や金額について適正化に努める。					

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	18	担当課		子育て支援課	
実施項目	関係団体への補助金・交付金等の見直し				
取組内容	各団体等の事業内容、決算状況等を精査したうえで、必要性や金額について見直しを図る。				
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画	実施	→	→		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中	
	効果額	4,975千円	-	4,115千円	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	9,090千円
R3 実績	取組 成果	私立保育所運営費補助金については、令和元年度に大幅な補助単価の見直し（減額）を行い、2年度において各保育所と協議を重ね、3年度からの補助単価についても見直し（減額）を実施した。			
今後の取組の方向性	私立保育所運営費補助金については、廃止を検討する。また、認可外保育施設入所児童保育料補助金については、待機児童の発生状況等を踏まえ廃止を検討する。				

No.	18	担当課		環境推進課	
実施項目	関係団体への補助金・交付金等の見直し				
取組内容	各団体等の事業内容、決算状況等を精査したうえで、必要性や金額について見直しを図る。				
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画	実施	→	→		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中	
	効果額	-	82千円	3千円	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	85千円
R3 実績	取組 成果	補助金交付団体への補助金等の適正化を図るために、各団体の事業内容や決算状況等を精査し、補助金交付方法の見直しを実施した。 河川を愛する会（300千円→0円）、快適環境づくり推進協議会（850千円→1,150千円）、周南地区食品衛生協会補助金（23千円→20千円）			
今後の取組の方向性	必要性があれば、随時見直したい。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

No.	18	担当課		地域政策課・地域交流課	
実施項目	関係団体への補助金・交付金等の見直し				
取組内容	各団体等の事業内容、決算状況等を精査したうえで、必要性や金額について見直しを図る。				
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
年次計画	実施	➡	➡		
進捗 状況	実施状況	実施中	実施中	実施中	
	効果額	-	-	-	
総括評価	A	実施状況	実施中	効果額 (累計)	-
R3 実績	取組 成果	関係団体等への補助金の適正化を図るため、各団体等の事業内容、決算状況等を精査した上で予算要求、執行を行った。			
今後の取組の方向性	事業内容等の精査により、適正な補助を継続するとともに、状況の変化に応じて速やかに見直しを行えるよう努める。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）

第5次下松市行財政改革推進計画 進捗状況個別表 令和3年度実績

その他（独自の行財政改革の取組等）

No.	23		担当課		図書館	
実施項目	民間助成金活用による事業の充実					
取組内容	多様な財源確保を推進するため、国県補助金や民間助成金制度の選択と有効活用により、事業の充実を図る。					
年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年次計画						
進捗 状況	実施状況	実施中	完了	完了		
	効果額	5,720千円	1,500千円	1,500千円		
総括評価		-	実施状況	完了	効果額 (累計)	8,720千円
R3 実績	取組 成果	一般財団法人地域活性化センター「令和3年度 地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業」助成金を活用し、まちの魅力を発信する取組を実施した。リーフレット「日本の歴史から見るくだまつ」20,000部を作成し、市役所・各公民館・市観光協会や、市内の小・中・高校教員及び中・高生全員に配布した。また、「デジタルアーカイブ活用ガイド」2,000部を作成し、小中学校教員全員と高校社会科教員に配布した。				
今後の取組の方向性		子ども達が教育活動の中で、郷土資料デジタルアーカイブやリーフレットを効果的に活用しながらまちの歴史を学ぶ仕組みとして、小中学校における「ふるさと学習支援事業」を立ち上げる。「デジタルアーカイブ活用ガイド」を用いた教師対象研修会や児童・生徒への出前授業等、学校と連携を図りながら、子ども達がまちへの誇りと愛着を育むきっかけづくりをする。				

■評価基準

凡例	基 準
S	計画を超える進捗であった
A	概ね計画通りの進捗であった
B	計画と比較し少し遅れた
C	計画より大きく遅れた
D	進捗がなかった（未着手を含む）